



若竹

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

リスペクト アザース ～人権週間によせて～

学校長 中澤 道則

「リスペクト アザース」

平成24年度の全国中学生人権作文コンテストで、法務大臣賞をとった鎌倉市の中学生による作文の題名です。直訳すれば「他の人のことを尊重しなさい」ということになるでしょう。作者は日本人の両親の元、アメリカのサンディエゴで生まれ、10歳まで過ごした経験を元にこの作文を書いています。人間関係のトラブルがあった時、先生が必ず言った“Respect Others”という言葉は、「行為」自体を注意するのではなく、その元となった「根本の考え方」を問題にしている、と筆者は書いています。

人は日々、多くの人との関わりの中で生活しています。そして誰もが「安心して」、「豊かに」、「自分らしく」生きる権利をもっています。その権利は誰にも犯されることはありません。しかし、その権利はまた時としてぶつかり合います。そんな時にも多数が少数を排除したり、攻撃したりするのではなく、互いに相手のことを理解し、尊重し合うことが大切なのです。人の心の固さはみな違います。野球のボールのような固い心をもっている人もいれば、風船のような柔らかな心をもっている人もいます。「どちらがよい」というのではなく「どちらにもよさがある」と考えること。それがお互いを大切に、人権を守ることにつながるのです。

この作文は、こう締めくくられています。「同じ人間は一人もいない。人と違っていることがまたその人の個性である。違う点だけでなく、うまくいったこと、できなくても努力していくことなどを尊重し合っていくことができれば、もっと素晴らしい社会になっていくと思う。」と。

季節は秋から冬へ。令和2年、最後の1か月に入ります。教職員一同、12月もより「豊か」な学習ができるよう、勤めてまいります。保護者、地域の皆様におかれましても引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。



芋ほり&“オリパラ”



2面にも書いたように、11月10日(火)、地域の方にお借りしている畑で2年生が芋ほりをしました。たくさんとれたサツマイモを前に、2年生も大喜びです。この様子はタウンニュース旭区版でも紹介されたのでご覧になった方もいるのではないのでしょうか。また、掘ったサツマイモは、27日の給食で「大学芋」として全校児童で食べました。その様子は5・6年生が今年も取り組んでいる「オリパラ」の活動と併せてヨコハマケーブリングでも紹介されます。放映日は12月1日(火)と8日(火)の16:00からの予定です。お時間がありましたらぜひご覧ください。